

報道関係者各位

2016年10月13日

インドネシアの新工場完成

～海外生産拠点の増強によるグループ収益基盤の強化～

プラスチック総合成形メーカーの天馬株式会社（本社：東京都北区、代表取締役社長：藤野兼人）は、インドネシアにおける車両事業の拡大のためにカラワン県スルヤチプタ工業団地（SCI）に2015年10月から建設していた新工場が2016年8月末に完成した。これにより海外（中国・アセアン）の生産拠点は12拠点となり国内と合わせると全18拠点となる。

敷地面積は51,000㎡、建屋面積は27,000㎡、自動車向けのプラスチック大型射出成形機や自動塗装ライン、組立ラインなど約17億円を投資し、2019年には従業員245名、年間売上は約20億円を見込んでいる。

新工場のインドネシア人幹部社員には、工場の管理レベルの向上を目的に、5S、品質管理、生産管理を中心に日本での研修を実施した。今後は2017年4月からの本格量産に向けて、工程改善や人材教育を更に進め、品質、コスト、納期に優れた生産拠点を作り上げる。

インドネシアの自動車販売はアセアン最大の市場であり、2015年度は前年度比16%の販売減になったものの100万台を超え、第2位のタイの80万台を大きく引き離している。一方で課題としては、部品供給メーカーの進出は600社を超えると言われていたが、タイの2,000社と比較すると十分と言えず、更なる現地化が求められている。インドネシア政府が資源産業に替わり自動車産業を育成する方針を打出しているという背景もあり、更なる市場の発展が期待され、今回工場を建設したスルヤチプタ工業団地は労働力が確保しやすく、日系自動車メーカーが数多く進出している地域であり、安定した受注が見込まれる。天馬はこの地域での車両事業を拡大させ、グループの収益基盤強化を図る。

インドネシア子会社の概要

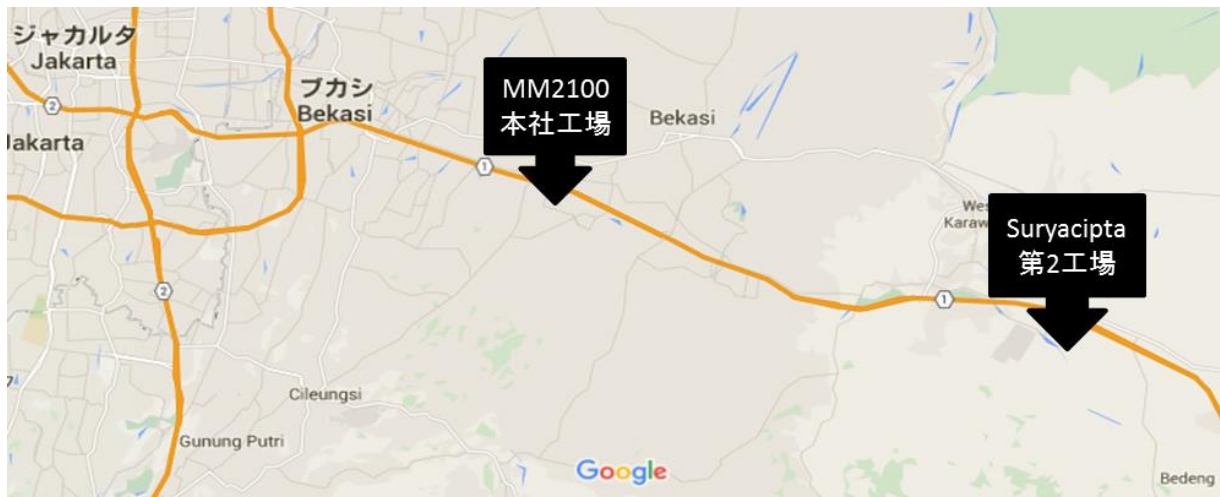
- | | |
|----------|---------------------------|
| (1) 名称 | PT. TENMA INDONESIA (TMI) |
| (2) 所在地 | Bekasi MM2100 |
| (3) 代表者 | 社長 春山 幸雄 |
| (4) 設立 | 1991年1月 |
| (5) 資本金 | 3,395億インドネシアルピア |
| (6) 出資比率 | 天馬アセアンホールディングス株式会社 99.9% |

- (7) 売上高 3,062 百万円 (2015 年度)
- (8) 従業員 640 名 (2016 年 7 月末現在)
- (9) 業務内容 車両部品や家電部品などのプラスチック成型品とそれに関わる
塗装、組立 製造

<インドネシア新工場写真>



<ロケーション>



スルヤチプタ工業団地の位置

- ・ジャカルタ市内より 65km
- ・スカルノ - ハッタ国際空港より 95km
- ・MM2100 (PT. TENMA INDONESIA 本社所在地) より 30km

以上

【ご参考】

天馬(株)の会社概要

社名 : 天馬株式会社
所在地 : 東京都北区赤羽 1-63-6
TEL : 03-3598-5511(代表)
設立 : 1949年8月26日
代表 : 代表取締役社長 藤野 兼人 (ふじの かねと)
事業内容 : プラスチック製家庭日用品、工業用部品等の製造・販売
生産拠点 : 国内 6 拠点 (弘前、八戸、新白河、野田、滋賀、山口)
海外 12 拠点 (中国 4 拠点、ベトナム 3 拠点、タイ 2 拠点、
インドネシア 3 拠点)
資本金 : 19,225 百万円
URL : <http://www.tenmacorp.co.jp/>

この件に関するお問い合わせは、下記へお願いいたします。

天馬株式会社 総務部 (広報担当) 鈴木、高水
tel : 03-3598-5511 fax : 03-3598-6281
mail : soumu@tenmacorp.co.jp